

# ♪ わが家のアイドル ♪



加太  
杉山 蒼太ちゃん (5カ月)  
かわいい笑顔にみんなメロメロ。  
元気に育ってね。



若松町  
岡村 優李ちゃん (5カ月)  
たくましく、優しい子に育ってくれる  
ようお願いを込めて…



錦織中  
野田 昇馬ちゃん (5カ月)  
うつ伏せができるようになりました。  
これからもすくすく育ってね♡

## みんなの広場

宛先

〒584-8511  
富田林市役所  
情報公開課広報係  
常盤町1番1号

住所・氏名(ふりがな)・電話番号

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、  
兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)  
は、写真の裏に、名前(ふりがな)と撮影時  
の年齢(月齢)を記入し、メッセージ(20字  
程度)を添えて、封書で左記の宛先まで応募  
してください。

なお、今応募された場合、掲載は約2カ月後になります。

## 100歳 おめでとうございます!



6月28日、100歳の誕生日を迎えら  
れた大野 春江さんを訪問しまし  
た。歌を歌うことが好きで、ご家族  
とも一緒に歌われるそうです。

## 短歌

武都紀 若松 寿子選

秀歌 断捨離を決めて戸惑い迷う日日己が心とあじ  
さいの花 楠風台 正木 浩  
△選評▽世間では断捨離の必要を言われているが、身の整理を実行しようとするのと捨てるのに迷いが生じ悩むのではと推察する。実行された作者はその心境を紫陽花の色の変化に重ねて詠み詩情のあるお歌にされた。

撮りおえて五能線へと手をふれば一笛残し海  
沿ひをゆく 山手町 笹原 秀計  
鈴蘭の香にめざめる良き朝は白いランプのス  
イツチを押す 甲田 奥宮 陽子  
ふんわりと手かごととまる蝶ときく河内棚田  
のうぐいすの声 西板持町 寺脇 隆子  
母の忌に上京したるふる里の空気の違ふ駅に  
戸惑ふ 高辺台 山口 能子  
雲ふたつ寄りあいて形変えゆくをこれこそ至  
福と飽かず見ている 緑ヶ丘町 千葉 清子  
海棠は弘川寺のなかざらにほのと咲きおり三  
百五十年 梅の里 有岡 和子  
数多なる花を咲かせし紫陽花の一節二節数え  
剪定す 選者 詠

※9月号は「俳句」を掲載します(なお、応募は7月31日で締め切りました)

川柳・短歌・俳句は、それぞれ別のが  
がきて応募してください(1人各5点  
まで)。市内在住の人で未発表のものに  
限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリ  
ガナをつけてください。  
10月号の「川柳(宿題「実る」)は8月  
31日(月)、11月号の「短歌」は9月30日(水)、  
12月号の「俳句」は10月31日(土)までに  
応募(いずれも必着)してください。  
宛先は上記をご覧ください。

## MEET★とんだばやし

～認知症になっても笑顔で暮らせる富田林～

### ひとりひとりの優しさが、大きな力になります

「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を実現するためには、大人から子どもまで幅広い世代の人たちの認知症への理解が必要です。本市では、小・中学生を対象に、認知症のことや認知症の人の気持ちなどを知ってもらうための活動をしています。

#### ■小・中学生対象の認知症サポーター養成講座

認知症の人の応援者である「認知症サポーター」の養成講座を小・中学校などに協力をいただいて、授業や放課後子ども教室の中で実施し、児童や生徒の皆さんに「認知症サポーター」になっていただいています。

講座では、認知症の人に限らず「相手の気持ちを考え、優しい気持ちで…」ということ大切にしながら、ペープサート（紙人形劇）や紙芝居、クイズ、中学生ではグループでの話し合いなども織り交ぜて、認知症のことや認知症の人の気持ち、認知症の人との接し方などの理解を深めてもらっています。

講座を受講した小学生からは、「もし、一緒に生活しているおばあちゃんが認知症になっても今まで通り接していきたいと思います」「認知症は周りの人がサポートすれば、みんなと同じように暮らせることも知りました」「認知症になっても、優しく接したら、いつもの毎日に戻るんだなと思いました」などの感想をいただいています。地域の子ども会活動などにも出張し、講座を開催しますので、希望される人は高齢介護課までお問い合わせください。

#### ■認知症の普及啓発を目的として、「第2回感想文を書こう！MEET★富田林コンクール」を開催します

課題図書 認知症に関係のある図書

対象者 市内在住・在学の小・中学生（小学1～3年生・小学4～6年生、中学生の3部門）

募集感想文 図書名、感想文の題名、学年、氏名を記入し、400字詰め原稿用紙2枚以内 ※応募は1人1作品とし、未発表（自作）のものに限ります。

表彰 11月14日(土)、すばるホールで開催する認知症市民フォーラムにおいて表彰予定（受賞者のみ連絡）

応募方法 高齢介護課に備え付けの応募票を同封し、10月20日(火)（必着）までに☎584-8511常盤町1の1 市役所高齢介護課へ郵送、または持参



高齢介護課（内線 196）

## げんきっ！NPO

NPOとは営利を目的とせず社会活動をする組織です



### 自分たちのまちのために、自分ができることから！

「元気なまちづくりモデル事業」が動き始めました。同モデル事業が募集する事業は、町会（自治会）の枠を越えたより広い地域の住民が連携して、地域課題の解決や地域の活性化を図ったり、地域住民の絆を深めたりするために自主的に実施する市民提案型事業で、同モデル事業として採択されると3カ年度にわたり補助金が交付されます。同モデル事業には、町会（自治会）などの地縁団体だけでなく、地域のNPOや公益法人、学校など、さまざまな立場の人が地域のためにできることをしようと参加しています。

今回の募集には、7つの団体から事業計画の応募があり、審査の結果、5つの事業計画が採択されました。事業計画が採択された団体は、計画に沿って、地域課題の解決や地域の活性化などの目標に向けて、事業を実施していくことになります。

一方、採択されなかった事業計画については残念な結果となってしまいましたが、事業計画作成に際して、個々で活動していた町会（自治会）や団体が地域の活性化に向けて試行錯誤したことや、話し合いの場を設けて交流したことは、とても貴重な経験になっています。

この交流を通じて、それぞれの団体が運営方法の違いや共通する課題など多くのことを感じ、互いに理解されたのではないのでしょうか。そして、共通する課題の解決に向け、町会（自治会）や団体の特性を生かして相乗効果が望める事業を立案し展開していく地域もあるのではないかと思います。

#### ◆まちづくりは、与えられるものから自分たちが積極的に参加して創るものへ

「自分の暮らす地域が高齢者ばかりになった」「子どもがどんどん減った」「隣近所に誰が住んでいるのか分からない」「この地域がどうなっていくのか不安を感じる」など地域に閉塞感を感じることもあります。誰かにやってもらうというお客さま的な立ち位置ではなく、どんなことでも自分たちのまちのためにできることから参加してみましょ。

市民協働課（内線 473）